2021.05

とよたシニアアカデミー通年コース 文化工芸学科
★☆☆5月の講座紹介☆☆★

感染症拡大の影響で、5月の講座は大半が休止になり、学生の皆さんには大変ご迷惑をおかけしました。今月は、現在進行中の選択講座の中から「陶芸」と「竹工芸」を紹介します。

「陶　芸」

粘土のこね方や道具の扱い方を習った後で、自分の作りたい物を「紐作り」の手法で成形しました。作っては壊しをくり返し、頻繁に先生の力を借りて、納得のいく作品を作り上げました。

講師：名越健二氏

＜作品作りの手順＞

成形 ⇒ 乾燥 ⇒ 素焼き ⇒ 施釉 ⇒ 本焼き

⬆ 4、5月でここまで進みました

「荒練り」と「菊練り」の練習。

手ロクロも上手に扱えます。

紐作りの手法で高く、高く…

学生の感想（抜粋）

・講師の説明は分かりやすかったが、自分ができないことに陶芸の難しさを感じました。
・初めての陶芸で、土のこね方のコツがつかめず大変だったが、楽しくできた。
・学生の数が12人で、個々にしっかりと教えていただけるのでとても良いです。

イメージ通りに成形できました。この後の施釉も楽しみ。

最後まで頑張りまーす！

「竹工芸」

初回は、足助屋敷での受講、風車作りに挑戦しました。竹ひごでウズラの卵大の球形を作るのがこんなに難しかったとは…。2回目は、竹ひご作りと六つ目編みの練習に、真剣に取組みました。

講師：野村了生氏　鈴木脩希氏

足助屋敷、ここが篭屋です。

＜風車作りの手順＞

学生の感想（抜粋）

・竹ひご作りは、ちょっとした力の入れ具合で細くなったり、太くなったりするので難しい。六つ目編みは、１つ編み目がずれると、しくみが分からなくなって、不安ばかりですが、どんな作品が出来上がるか楽しみです。

ナタで竹を割ります、ここは慎重に…。

3本目は、1本目をすくって正三角形を作る、と言うけれど…？